

豚熱 (CSF) とは

- (1) 原因：豚熱ウイルス (classical swine fever virus)
- (2) 宿主：豚、いのしし **※人には感染しない**
- (3) 分布：欧州、アジア、アフリカ、中南米の一部の国々
※ 我が国では平成30年9月に26年ぶりに発生。
飼養豚では20都県、野生イノシシでは34都府県で発生（令和5年9月1日時点）。
- (4) 症状：急性、亜急性、慢性型等多様な病態を示す。白血球減少。
※ **有効なワクチンが存在**



【皮膚紫斑（しはん）】
(出典：動物衛生研究部門)

アフリカ豚熱 (ASF) とは

- (1) 原因：アフリカ豚熱ウイルス (African swine fever virus)
- (2) 宿主：豚、いのしし（ダニによっても媒介） **※人には感染しない**
- (3) 分布：アフリカ、欧州の一部（ロシア及びその周辺国、東欧）のほか、**平成30年8月に中国で発生（アジアで初の発生）以降、アジア地域での発生が拡大。アジアの18か国・地域で発生（令和5年11月30日時点）。**
※ **日本未発生。**
- (4) 症状：甚急性～不顕性まで幅広い病態を示す。
※ **豚熱に酷似するがより病原性は強い傾向。**
※ **ワクチン、治療法はない**



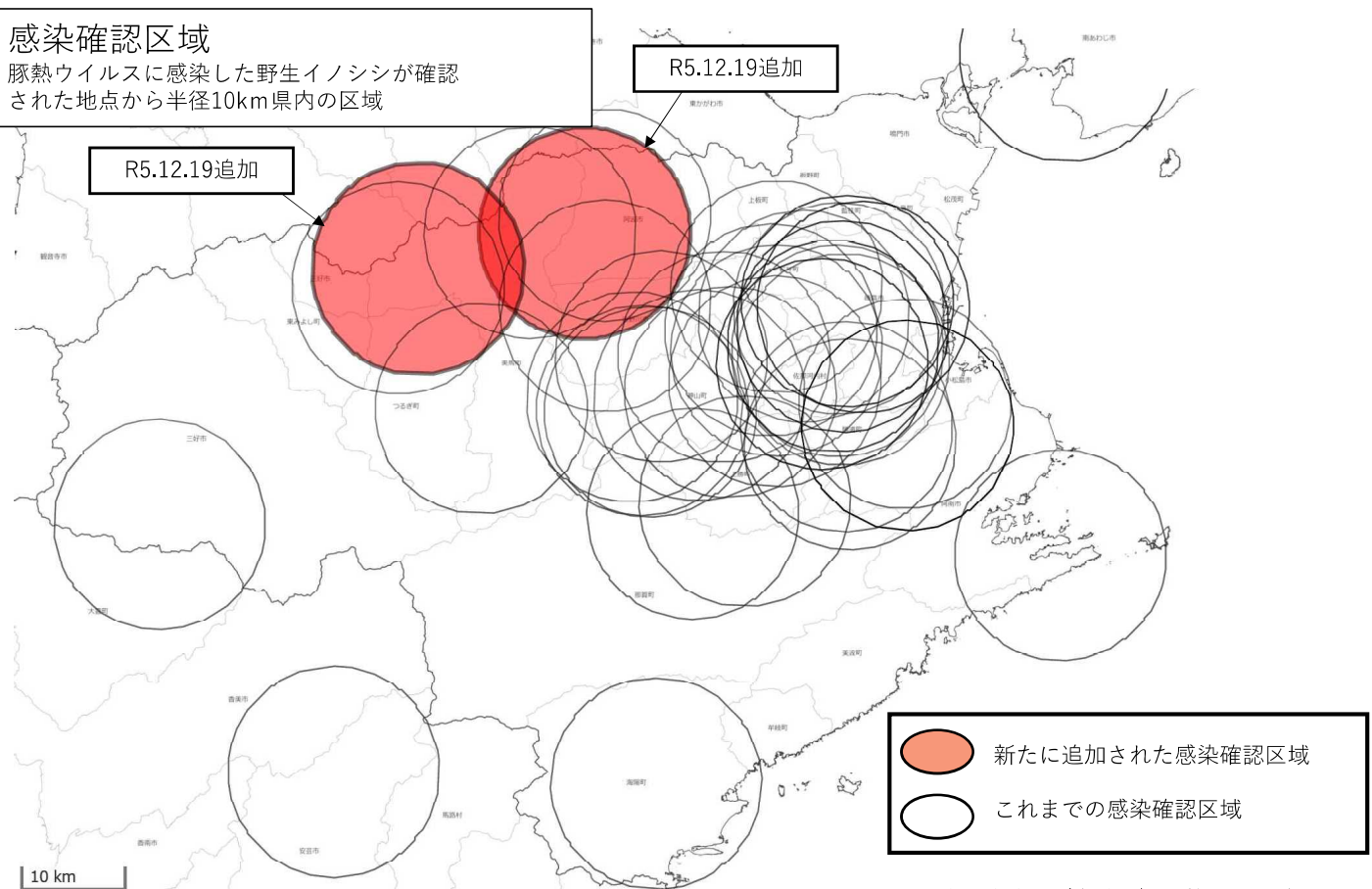
【全身の出血性病変、チアノーゼ】

(出典：Veterinary school of Barcelona, Spain
Centro de Vigilancia Sanitaria Veterinaria, Spain)

豚熱 (CSF)

感染確認区域

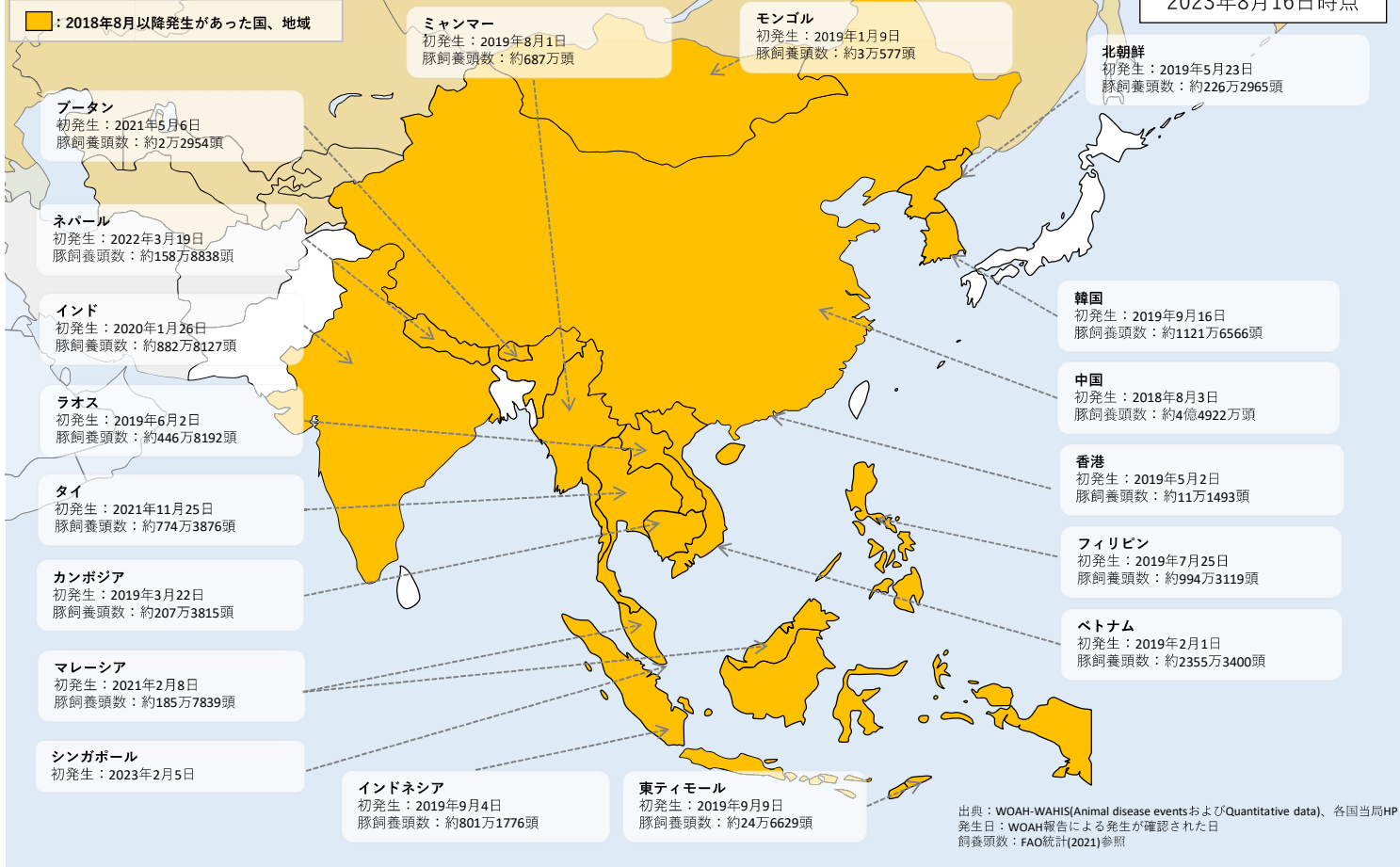
豚熱ウイルスに感染した野生イノシシが確認された地点から半径10km県内の区域



地理院地図（白地図）に範囲図を追記

アジアにおけるアフリカ豚熱の発生状況

2023年8月16日時点

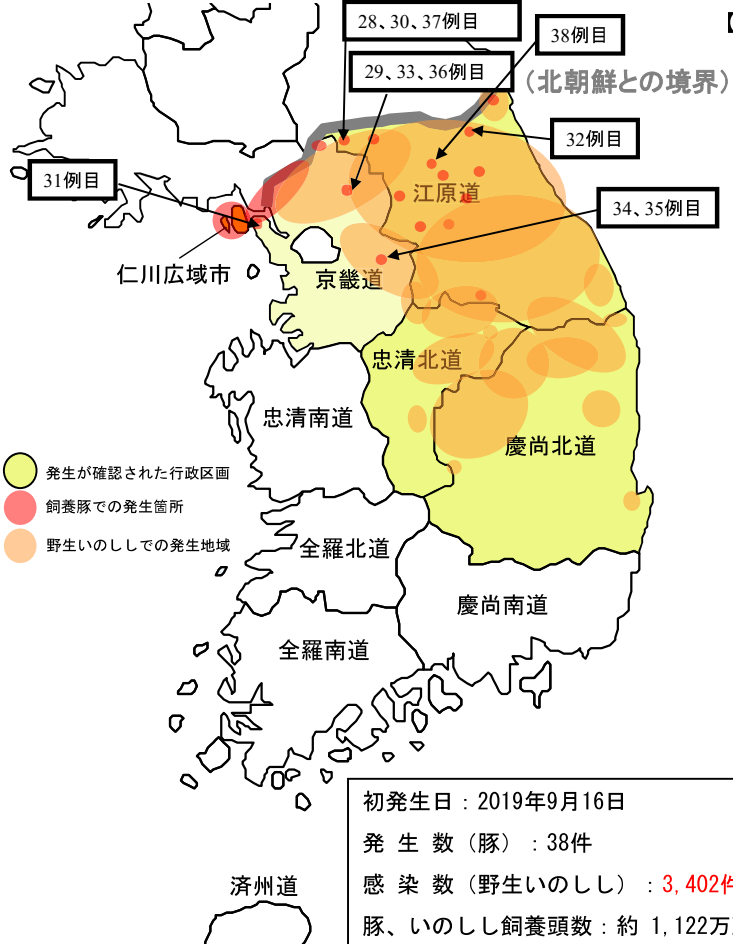


【飼養豚での事例】

事例	発生日	発生地域
1	2019/9/16	京畿道坡州市
2	2019/9/17	京畿道漣川郡
3	2019/9/23	京畿道金浦市
4	2019/9/23	京畿道坡州市
5	2019/9/24	仁川広域市江華郡
6	2019/9/25	仁川広域市江華郡
7	2019/9/25	仁川広域市江華郡
8	2019/9/26	仁川広域市江華郡
9	2019/9/26	仁川広域市江華郡
10	2019/10/1	京畿道坡州市
11	2019/10/1	京畿道坡州市
12	2019/10/2	京畿道坡州市
13	2019/10/2	京畿道金浦市
14	2019/10/9	京畿道漣川郡
15	2020/10/8	江原道華川郡
16	2020/10/9	江原道華川郡
17	2021/5/4	江原道寧越郡
18	2021/8/7	江原道高城郡
19	2021/8/15	江原道麟蹄郡
20	2021/8/25	江原道洪川郡
21	2021/10/5	江原道麟蹄郡
22	2022/5/26	江原道洪川郡
23	2022/8/18	江原道揚口郡
24	2022/9/18	江原道春川市
25	2022/9/19	江原道春川市
26	2022/9/28	京畿道金浦市
27	2022/9/28	京畿道坡州市
28	2022/11/9	江原道鉄原郡
29	2023/1/5	京畿道抱川市
30	2023/1/11	江原道鉄原郡
31	2023/1/22	京畿道金浦市
32	2023/2/11	江原道襄陽郡
33	2023/3/19	京畿道抱川市
34	2023/3/29	京畿道抱川市
35	2023/3/31	京畿道抱川市
36	2023/4/13	京畿道抱川市
37	2023/7/18	江原道鉄原郡
38	2023/9/25	江原道華川郡

韓国におけるアフリカ豚熱の発生状況

2023年12月4日時点



【野生いのししでの事例】(単位: 件)

京畿道	坡州市	100
	漣川郡	418
	抱川市	94
	加平郡	62
	鉄原郡	37
	華川郡	426
	春川市	222
	揚口郡	81
	麟蹄郡	158
	高城郡	12
	寧越郡	243
	襄陽郡	36
江原道	洪川郡	110
	洪川郡	63
	平昌郡	46
	東草市	1
	旌善郡	175
	横城郡	63
	三陟市	97
	原州市	83
	太白市	19
	東海市	8
忠清北道	丹陽郡	168
	堤川市	88
	報恩郡	73
	槐山郡	12
	陰城郡	1
	忠州市	101
	尚州市	76
	蔚珍郡	50
	開慶市	64
	榮州市	11
	靈泉郡	10
慶尚北道	奉化郡	52
	盈徳郡	46
	安東郡	14
	英陽郡	36
	青松郡	38
	浦項市	8
合計		3,402

※ 韓国当局公表資料等の情報を元に作成
 飼養頭数: FAO統計(2021)による
 赤字は2023年11月27日からの更新箇所

アジアにおける口蹄疫の発生報告状況（2019年以降）

